



西中学校だより 6月号

思考力・判断力・表現力等の育成を

校長 角屋 房男

平成27年度が始まり、2か月が経ちました。1年生も、中学校の授業に慣れてきたことと思います。中学生の本分である学ぶことの楽しさを、身をもって味わい、人に伝えることの難しさとその大切さを理解してほしいと思います。グローバル社会で求められているのは、基礎・基本を身に付け、国際化社会で活躍できる力をしっかりつけることです。



3年生の修学旅行では、日本の伝統と文化、歴史に直接触れることができ、併せて、グローバルな社会も経験できました。外国人に出会うと、まずはコミュニケーションの始まりである挨拶をし、その後、臆することなく会話をする様子が見られました。

羽生市と姉妹都市を結んでいる、フィリピンのバギオ市に、国際的にも有名なホテルのオペレーションセンターがあります。センター内を見学させていただく機会があり、そこには数多くのデスクが並んでいました。そして、現地の方が、全世界からの電話で、ホテルの予約を受けていました。しかも訛りのない英語で対応していました。こうしたグローバルな社会に、中学生も生活しなければならない時期が来ます。

毎日の授業いわゆる「学ぶ」ということを通して、自らの考えをまとめ、伝える相手に分かるよう表現し、人に伝えるという力を身に付けたいと思います。

自分の考えを人に伝える難しさとは、どんな時に感じるでしょうか。それでは、「右」という言葉を相手に説明してみましょう。箸を持つ方の手の側を「右」。左利きだったら困ります。「左」の反対側でも伝わりません。ある国語辞典で調べると、アナログ式時計の文字盤に向かった時に、1時から5時までの表示のある側とありました。別の国語辞典では、北に向いた時、東に当たる方。縦書きにした文章で、そこより前の方とありました。

普段、何気なく使っている言葉でも、人に言葉の意味を正確に伝えるということの難しさを感じます。自分の考えを正確に人に伝えるためには、自分自身が理解していなければならないし、相手が理解できるような適切な言葉で説明ができなければなりません。この人に伝えることが、まさにグローバルな社会を生きぬく原点になるのではないのでしょうか。

授業では、次のことを心がけていきます。

- 1 「なぜ」「どうして」という疑問をもたせるようにします。
- 2 自分の考えをしっかりと決めること。ノートづくりを大切にします。
- 3 自分の考えや判断したことを他の人に説明できるようにします。

昔から「学問に王道なし。」とあって、学問は、決して容易で簡単なことではありません。今、学んでいることが、遠回りかもしれませんが、しかし、決して無駄ではありません。これさえやっていたら、勉強が身に付くという答えもありません。

基礎・基本を大切に、人に伝える力を身に付けていきたいと思っています。

新緑の季節 5月の学校行事

5月13日（水）～15日（金）3年生の修学旅行を実施しました。京都・奈良での学習で、日本の歴史や文化を学ぶとともに、仲間と協力して行動する貴重な体験ができました

北野天満宮



祇園



奈良公園



5月30日（土）体育大会が行われました。それぞれの学級が一つになって、優勝を目指して取り組むことができました。接戦の結果、優勝は1年1組、2年5組、3年4組でした。

綱引き



スウェーデンリレー



大縄跳び



6月の行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	月	振替休業日	16	火	通信陸上県大会
2	火		17	水	
3	水	木曜日課 家庭読書の日	18	木	期末前部活停止期間（～23日朝練）
4	木	水曜日課 歯と口の健康週間 歯の集会 内科検診1年けやき	19	金	
5	金	教育実習終了(国.社.英.保体)	20	土	
6	土		21	日	PTA フォアカーリング大会
7	日		22	月	期末試験1日目 PTA 部活動激励会
8	月	B週開始 全校朝会	23	火	期末試験2日目
9	火		24	水	
10	水	開校記念日 生徒会専門委員会	25	木	
11	木	水曜日課 内科検診3年	26	金	夏季大会1回戦
12	金	生徒総会 1日公開 教育実習終了(養護)	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	期末PTA 市内5高校説明会
15	月	通信陸上県大会	30	火	夏季陸上大会

